

# 令和4年度 大分県鉄鋼業最低賃金専門部会

- 1 日時 令和4年10月5日（水）午前10時～
- 2 場所 大分第2ソフィアプラザビル 4階会議室  
（大分市東春日町17番20号）
- 3 出席委員（敬称略）  
公益代表：荒井 公美、松隈 久昭  
労働者代表：上田 智仁、田中 勝裕、原口 享子  
使用者代表：岩田 成寿、寶藏寺 和夫、松崎 弘芳
- 4 事務局  
大分労働局：中井労働基準部長、金田賃金室長、田口賃金室長補佐
- 5 議 題  
（1）金額審議について  
（2）その他
- 6 議事要旨  
（1）金額審議について  
ア 事務局より資料の説明を行ったのち、協議を開始した。  
イ 協議要旨  
労働側委員からは、鉄鋼業の優位性に基づく対地域率120%を維持し、業界の人材確保、他県への人口流出を防ぐ観点等から、労使協約の上限まで引き上げる金額提示があった。  
使側委員からは、海外事情等から近時の鉄鋼需要の不安定さは増しており、また、鉄鋼業の優位性に基づく引き上げを長年行ってきた結果、地元志向の定着等一定の水準に達していることなどを踏まえた金額提示があった。  
ウ 協議結果  
公益委員より歩み寄りを求め慎重な審議が行われたが、意見の隔たりが大きく結論をまとめるまでには至らなかった。  
（2）その他  
次回の専門部会は、10月21日（金）午前10時00分から開催することとなった。